

広報 UNOYAMA

第 11 号

発行所 黒崎村役場
発行人 清水善夫
印刷所 小野塚印刷廠



樹 水

本村議会が表彰さる

全国町村議会議長会より

全国町村議会議長会第二十二回定期総会において、去る二月四日東京の全国町村議員会館において優良議会として全国表彰を受け、その事績についてご報告申し上げます。

一、議会の運営

議会の運営については、地方自治法の精神を基礎とし、先ず議会議事規則を確立するため、議会に関する条例等を完備改正し、それに対応して議会事務局の内容充実を計り、議会運営に対し、万全を期しておるものであります。

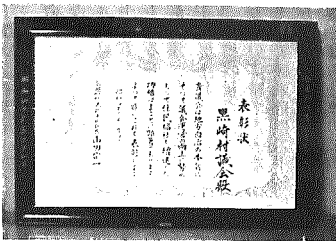
定例会については、年四回、臨時会が年五、六回開催され、定例会は平均十日間位の会期がもたれ、条例、予算をはじめ年間約九十件の議案の処理に当っておるが、審議に際しては常に各人が議事ルールを遵守し、質疑、討論、採決に住民の良き代弁者であることを認識し、限定された予算をいかに効率的に住民福祉に直結させてゆか基本として、慎重に審議され、地方公共団体の意思決定機関としての機能を十分發揮しておる。

〈村の動き〉

1月末現在	
人口	17,118人
男	8,376人
女	8,742人
世帯数	3,750
1月1日から1月31日まで	
死亡	16人
出生	26人
婚姻	21組

あるので、本会議中心に進められておるが、更に専門的に常任委員会の機能を十分活用するために、三つの常任委員会が設置されており、各常任委員会の所轄事項、並びに請願陳情を十分審議し、更に住民の声を執行者に傳達する意味においても調査活動を行ない、委員会としての意見書を執行者に提出して

出しておる。又当村は、産業経済の伸展にとまない、新潟東京間を結ぶ北陸高速自動車道路が本村を縦走し、なお起点としてのインターチェンジが設けられる地点であるので、特にこの問題について議会として重要視し、高速道路対策特別委員会を設置し、黒崎村の将来進むべき道を誤らないよう真剣に取りくんでおるものである。以上概要を申しあげたが、議決機関と執行機関が相侵することなく、その職責を全うすることであり、あくまでも抑制均衡の原則に立つて議会運営が行なわれておる。



二、事 績

当村の場合、新潟市近郷という立地条件もあり、生活の多様化が急速に進むものにもなっており、行政に対する住民の諸要求もまた一段と複雑で多面的なものとなっており。特にここ近年いくつもの住宅用地が造成され、近代的な企業が進出してくるなど、又北陸高速自動車道路の方線も確定し、本村を縦走するなど、従来からの農商合体という村の体質に大きな変化が起っている現状であるので、都市計画、水道ガス事業、道路整備補



(議会風景)

装、社会施設、教育施設等々について議会として十分これらの問題に取り組み住民福祉の増進に努力しておる現状である。
また、次の五名の議員が自治功労者として全国表彰を受けられたので紹介いたします。

職名	在職年数	氏名
議長	七年二ヶ月	江端修吾
議員	十五年八ヶ月	田中熊市
議員	十五年八ヶ月	渡辺修平
議員	十五年八ヶ月	笹川盛市
議員	十五年八ヶ月	広瀬喜左五門

毎号綴じ保管しておきましょう